

横浜市消防局さまが実施する「令和元年秋の火災予防運動」を応援します

株式会社パロマ（愛知県名古屋市/代表取締役社長執行役員：中島真也）は、Siセンサーコンロ普及によるコンロ火災撲滅に向けたCSR活動の一環として、横浜市消防局さまが実施する「令和元年秋の火災予防運動」を応援します。

住宅火災の原因をご存知でしょうか？
じつはコンロが最多で、その半数以上が消し忘れてです。
Siセンサーコンロは、火災発生のリスクを軽減させ、忙しい日常をカバーして、「うっかり」「しまった」を補う頼もしい存在です。



Siセンサーコンロ
Siセンサーとは、鍋底の温度を感知して自動で消火したり火力調節してくれる賢い「温度感知センサー」のことです。

横浜市消防局 横浜市消防局ホームページ
横浜市消防局 ころから火災を防ごう 検索



あなたのコンロは大丈夫？

今すぐコンロを安心替え!

今すぐチェック!! わが家の**火災リスク**チェックリスト

- 調理中にその場を離れてしまったことがある。**
調理中は決してその場を離れない! 離れるときは火を消して。
- コンロの近くに燃えやすい物が置いてある。**
コンロの周りに燃えやすいものを置かないこと。
- 火をつけたまま、コンロ奥のものをとろうとした。**
コンロの上や奥のものをとるときは火を消して。防災エプロンなど使用すればなお安全。
- グリル庫内に汚れがたまっている。**
汚れは時間とともに落としづらくなってしまいます。グリルはこまめにお掃除を。

「Siセンサーコンロ」はお近くの**ガス器具取扱店・量販店**等に相談ください。
システムキッチン組み込み型も簡単に取替えます。

株式会社パロマからのお知らせ

NEW AVANCE
PD-291WST-60GQ (税込328,000円)

アバンセは着衣着火を低減し、やけどの危険に気づくエリアセンサー付。先進的なすっきりビルトインコンロ

エリアセンサー
コンロ周りの9つのセンサーが手や箸口の侵入を検知すると火災を感知して燃焼を止めます。

タッチスイッチ
高圧火スイッチ・燃料機能を炎蓋に配置し、見やすさと誤作動が防止されました。

パロマの消防活動
横浜市消防局と株式会社パロマは火災予防の啓発活動に連携して取り組んでいます。

横浜市消防局さまでは、11月9日（月）～15日（火）の期間中に全国各地で実施される「秋の全国火災予防運動」に呼応し、コンロ火災防止対策の推進や、住宅用火災警報器の設置と維持管理の促進などを実施されます。

当社からは、コンロ火災防止チラシを製作し、横浜市消防局さまへご提供します。ご提供部数はB3ポスター10,000部、A4ポスター21,000部、A4両面印刷チラシ114,000部です。チラシ裏面は「安心替え」としてイラストでご自宅の火災リスクのチェックリストを紹介し、Siセンサーコンロへのお取替えをおすすめする内容となっています。本年はエリアセンサーにより着衣着火のリスクを低減する「アバンセ」も紹介し、さらに安全啓発を行う内容としました。横浜市消防局さまとの共創事業は2016年の火災予防運動時にポスターやチラシをご提供して以来継続し、4年目となります。

以上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社パロマ 広報室 : 052-824-5251 (直通)

内容は発表時のものです。ご覧になった時点で、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。